

令和5年度 P T A 進路研修会

10月4日（水）と10月11日（水）、P T A 進路研修会が行われました。コロナ禍でしばらく実施できなかった進路研修会でしたが、今年度は「ほっこり茸の里」と「N P O 法人逢い」の2か所の研修に多数の保護者が参加しました。

「ほっこり茸の里」（就労継続支援B型事業所）では、ハーネス作業、箱の組み立て、農作業などの作業を見学し、ハーネス作業は実際に体験させていただきました。見学の後は施設の行事や作業内容などについて説明をいただきました。挨拶や返事など基本的なコミュニケーションや生活リズムが大切なことを学びました。また、季節ごとに楽しいレクリエーションがあり、利用者の方々が楽しんで生活・仕事ができることを大事にされていることがよく分かりました。最後は、利用者の方が畑で育てた新鮮なたくさんの野菜が販売され、賑わいました。



しいたけ栽培は菌が残らないように容器を替えるため、コストが掛かるそうです。



卒業生が戦力として頑張っている嬉しい姿も見ることができました。

「逢い」では、『発酵小路田屋』や『木のおもちゃ館』、『なかみちケアセンター』などでの施設外作業の様子をスライドで見せていただきながら生活介護や就労継続支援B型の作業の様子についてお話を伺いました。利用者が楽しく作業できる環境を整備し、本人の希望を取り入れて作業を行い、そして地域との関わりを大事にしている。「逢いねット」や「ぽぽろの家」、「くるみの里」の様子やグループホーム「さくら家」や「くるみの家」など、幅広くたくさんの情報を教えていただきました。また、おいしいパンやプリン、素敵なさをり織りの手芸製品などを購入させていただき、笑顔がいっぱいの研修でした。

部屋には絵画もたくさんありました。『はだしのころ』にも出展しているそうです。



質問にも詳しく対応していただきました。

おいしいパンやプリンは大人気でした。家族へのお土産もたくさんできました。

